

特集

いつでも・どこでも・
だれもが楽しめる
豊かな生涯スポーツ社会の実現

所沢市スポーツ振興計画

これは所沢市の平成18年度から10年間にわたる具体的なスポーツ振興の指針となるものです。

振興計画が策定された背景

最近の青少年の体力・運動能力の低下傾向や身近なスポーツ振興の整備充実の必要性の高まりや、国際競技力の低下傾向など諸々の課題に対応するために、昭和36年に国として「スポーツ振興法」を制定し平成12年に文部科学省が「スポーツ振興計画」を策定し、地方においてはこの基本計画を参考として、それぞれの実情に即したスポーツ振興に関する計画を定めるとされています。

埼玉県では、平成11年に「埼玉県スポーツ振興計画(彩の国スポーツプラン2010)」が策定されています。

所沢市では「第4次所沢市総合計画(平成13年策定)」で、生涯スポーツについて「まちづくりの目標」の一つとして「市民一人ひとりの体力、年齢、技術、興味、目的に応じて『いつでも、どこでも、だれでも』が生涯にわたってスポーツが楽しむことができるように、生涯スポーツ社会の実現をめざします」と位置づけています。また、同年策定の『第2次所沢市生涯学習推進計画』でも生涯スポーツの振興に関する様々な施策の方向性と個々の事業を示しています。

計画の期間

所沢市総合計画第4次基本計画(平成18年から22年)第5次(23年から27年)に整合させ、スポーツ振興計画を18年度から22年度までを前期、23年度から27年度までを後期として、スポーツ振興についての評価を行い、社会情勢の変化等も考慮し、必要に応じて計画の見直しも行います。

計画の範囲

この計画は、幼児期から高齢期まで、広く市民の生涯にわたってのスポーツ活動全般を対象とし、ウォーキングや軽い体操、レクリエーションも含まれます。

‘生涯スポーツ’とは

一人ひとりの生活様式や年齢、体力、運動技能、興味等に応じて、生涯にわたり、いろいろな形でスポーツとかかわりを持ち、スポーツの持つ多くの役割を暮らしの中に取り入れることであり、「生涯を通じていつでも、どこでも、だれでもスポーツに親しむ」ことを言います。

したがって、散歩やジョギングなどの日常の身体活動やレクリエーション、レジャーなどのスポーツ活動をはじめ、競技を中心とするスポーツや学校における体育・スポーツをも含み、「見る」スポーツや、人々のスポーツ活動を「支える」ことも含めた、幅広い分野でのスポーツを対象としています。



所沢市の現状と課題 抜粋

① スポーツ施設

体育施設は、市民体育館1、地区体育館5、市民武道場1、弓道場1、多目的運動場5、市民プール1、その他47の小・中学校体育施設等を抱えています。

その利用状況は、平成16年度の年間延べ利用者数で見ると151万7833人と身近なスポーツ施設として定着しています。

課題 陸上競技場、サッカー場、屋内温水プールの整備検討が望まれています。

また、北野公園市民プールの利用者数開設当時13万2千人が平成16年度3万8千人と大幅な減少傾向にあります。

② スポーツ事業

身近な場所で気楽に親しむことができるように、スポーツ活動のきっかけづくりや、市民相互のふれあいづくりなどの目的で、各種大会や教室等を多数開催しています。

課題 より身近な場所での「地域スポーツ教室」の充実と、子どもや障害者、高齢者を対象としたスポーツ事業の展開が必要とされています。また、だれもが楽しめる内容と、ニュースポーツの導入や市民体育館を利用したスポーツ観賞事業等も必要です。

③ スポーツ指導者

課題 多様化するスポーツに対応した指導者の育成と、中学校の部活動指導者不足に対応する外部指導者のあり方の検討が必要です。

④ スポーツ・レクリエーション活動の支援

課題 スポーツ団体の支援については、使用施設の確保と身近に利用できる施設の充実をはかる必要があります。また、総合型スポーツクラブについては、活動拠点の整備・充実、指導者の充実、多様な要求に対応したプログラムや種目の設定などに、十分配慮する必要があります。

⑤ 学校体育と地域社会との連携

生活環境の変化によって身体を動かすのが好きな子と、家庭内での遊びが中心となる子どもとの「運動の二極化」が進み、結果として体力も年々低下傾向にあります。そのため、子どもたちが運動に親しみ生涯スポーツの基礎を培うためには、学校体育や運動部活動の充実が急務となっています。

課題 体育授業の充実を図るとともに、学校全体で取り組む体育活動を推進し、日常の身体活動量を増やしていかなければなりません。また、少子化に伴う部活動数の減少や、指導教員の不足といった課題もあります。

以上本市のスポーツの現状と課題から、スポーツ振興計画の目標と施策、10年後の成果目標が設定されていますが、紙面の都合により割愛します。

所沢市スポーツ大賞

平成17年度所沢市スポーツ大賞
所沢市体育協会表彰式(3/4)が行
われる。



優秀選手賞

各大会で特に優秀な成績をおさめた者

- 福島 正子(所沢市卓球連盟)
- ・平成17年度全日本卓球選手権大会
マスターズの部女子シングルス1位
- ・平成16年度東京選手権卓球大会
(シングルス)2位
- ・第28回全国レディース卓球大会
(団体戦)5位

奨励賞(個人)

各種大会で特に優秀な成績を収め、今後の活躍が期待できる者(順不同)

- 菅井 順平(美原中学校)
- ・高円宮杯第17回全日本ユース(U-15)
サッカー選手権大会 優勝
- ・adidasCUP2005第20回U-15
日本クラブユースサッカー選手権大会
優勝

○布施 竜二(にじの家)

- ・2005スペシャルオリンピックス世界
大会・長野アルペンスキー
滑降 金メダル
回転 金メダル
大回転 銀メダル

○齊藤 俊祐(所沢市立向陽中)

- ・JOCジュニアオリンピックカップ第19回全国都
道府県対抗中学バレーボール大会
(埼玉選抜) 準優勝

○清水 建一郎(所沢市弓道連盟)

- ・明治神宮奉納全国弓道大会
(有段者の部) 優勝
- ・明治神宮例祭奉祝第109回弓道大会
優勝
- ・第53回全日本実業団弓道大会
第3位

○田中 静子(所沢市バドミントン連盟)

- ・第22回全日本シニアバドミントン
選手権大会 65歳以上女子ダブルスの部
優勝

○長谷川 渚(上新井小学校)

- ・マルエツS&B杯(3000m)
1位

・立川マラソン

- (3、4年生の部3000m) 1位
- ・東和ロードレース(福島)(5年生の部
2000m) 1位
- ・上尾シティマラソン(埼玉)(5年生
の部3000m)
- ・埼玉シティマラソン大会(埼玉)
(5、6年生の部3000m) 1位
- ・所沢シティマラソン大会
(5、6年生の部3000m) 1位

奨励賞(団体)

各種大会で特に優秀な成績を収め、今後の活躍が期待できる団体(順不同)

- 所沢市消防本部野球部(所沢市消防本部)
- ・高松宮賜杯第49回全日本軟式野球
大会(埼玉県大会) 1位
- 所沢市弓道連盟
- ・第18回県民総合体育大会弓道近
競技称号者の部 団体戦 1位
- 所沢市山口中学校
女子バレーボール部
- ・県民総合体育大会兼新人体育大会
1位

所沢市体育協会賞

体育功労賞

体育の振興に5年以上功績のあった者
(順不同)

- 平塚 正之 ○榊原 泰子
- 中村 力雄 ○矢野 祥子
- 岡村 庸子 ○吉田 八州男
- 渡辺 栄一 ○神谷 光子
- 山口 裕之 ○長崎 譲
- 田中 喜一 ○栗原 一男
- 平野 勝利 ○山下 孝
- 土田 千香 ○稲津 昌幸
- 中 毅志 ○小暮 義夫
- 二上 茂 ○平岡 一男
- 田中 明子 ○藤崎 小夜子
- 中村 勝子 ○有村 誠
- 中村 智恵子 ○野村 友明
- 町田 雅彦 ○増田 緑
- 大矢 宏子

優秀選手賞

各種大会で優れた成績を収めた者
(順不同)

- 福島正子(卓球連盟)
- 佐藤 崇倫(剣道連盟)
- 三上 賢治(剣道連盟)
- 齋藤 勇太(剣道連盟)
- 西海 眞美(剣道連盟)
- 三上 俊幸(剣道連盟)
- 林 憲一(剣道連盟)
- 市川 遥士(剣道連盟)

- 徳弘 正泰(弓道連盟)
- 竹添 鈴葉(弓道連盟)
- 粕谷 吉一(弓道連盟)
- 下田 徹(弓道連盟)
- 篠原 一郎(弓道連盟)
- 井上 薫(弓道連盟)
- 竹村 幸恵(弓道連盟)
- 三好 啓子(弓道連盟)
- 本橋 民夫(弓道連盟)
- 山田 大介(弓道連盟)
- 嶺 美智子(弓道連盟)
- 増田 裕子(弓道連盟)
- 清水 建一郎(弓道連盟)
- 石川 淳子(弓道連盟)
- 田中 静子(バドミントン連盟)
- 岳野 大知(バドミントン連盟)
- 高橋 康平(バドミントン連盟)
- 酒井 香帆(空手道連盟)
- 播磨屋 美紅(空手道連盟)
- 阿部 駿栄(空手道連盟)
- 伊藤 行徳(空手道連盟)
- 安藤 陽子(空手道連盟)
- 野内 沙也加(上新井小学校)
- 長谷川 渚(上新井小学校)
- 齊藤 俊祐(向陽中学校)
- 菅井 順平(美原中学校)
- 井筒 恵理子(美原中学校)
- 亀田 成美(美原中学校)
- 高橋 明子(中央中学校)
- 平塚 義章(南陵中学校)
- 高久 春菜(南陵中学校)
- 新土居 祐梨(安松中学校)
- 長谷川 奏(安松中学校)
- 藤原 奈々緒(柳瀬中学校)
- 久賀田 早紀(小手指中学校)
- 鳥居 優(小手指中学校)
- 並木 美恵(小手指中学校)
- 端 晃司(小手指中学校)
- 菅原 梨沙(山口中学校)
- 土屋 言(上山口中学校)
- 後呂 拓哉(三ヶ島中学校)
- 能登 束紗(狭山ヶ丘中学校)
- 布施 竜二(本会)
- 石倉 弘之(本会)
- 大澤 直樹(本会)
- 下井 博(本会)
- 青木 麻佑美(本会)
- 熊本 道夫(本会)
- 山川 聡(本会)

